



ほこっと

TEL 0598-38-1133

【今月の詩】

風景 純銀もざいく

やまむら ぼちよう
山村暮鳥

いちめんのなののはな
いちめんのなののはな
いちめんのなののはな
いちめんのなののはな
いちめんのなののはな
いちめんのなののはな
いちめんのなののはな
かすかなるむぎぶえ
いちめんのなののはな

いちめんのなののはな
いちめんのなののはな
いちめんのなののはな
いちめんのなののはな
いちめんのなののはな
いちめんのなののはな
ひばりのおしゃべり
いちめんのなののはな

いちめんのなののはな
いちめんのなののはな
いちめんのなののはな
いちめんのなののはな
いちめんのなののはな
やめるはひるのつき
いちめんのなののはな。

そっと
目を閉じて...



『美しい日本の詩歌 ④
山村暮鳥詩集 おうい雲よ』

<http://www.town.taki.mie.jp/library/index.html>

春です。図書館に足を運んでみませんか。

4月から祝日も開館します。
開館時間は通常の開館日と変更ありません。
どうぞよろしくお願ひします

図書館利用案内

●どなたでもご利用できます。●

- ☆ 開館時間：午前 10 時～午後 6 時まで
- ☆ 貸出期間：2 週間
- ☆ 貸出冊数：ひとり 10 冊まで

〈 お伊勢さん菓子博 2017 〉 関連本展示のご案内



3/25 (土) ~ 4/23 (日) まで

おいしいだけでは、語り尽せないお菓子の魅力がたっぷり詰まっています。

『ときめく和菓子図鑑』 山と溪谷社

おはなし会のご案内

- ・図書館のおはなし会 4 (土) 10:30~
※ 第3土曜日⇒第1土曜日に変更です
- ・おはなしおもちゃ【乳幼児】 14 (金) 10:30~
- ・おはなしぼけっと【小学校低学年まで】
8 (土)・22 (土) 10:30~
※ 春からはじまりの時間が変更です。
- ・赤ちゃんのおはなし会 21 (金) 10:30~

4月 図書館カレンダー

■ は、休館日

日	月	火	水	木	金	土
						1 おはなし会
2	3	4	5	6	7 おもちゃ	8 ぼけっと
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21 赤ちゃん	22 ぼけっと
23	24	25	26 ブックスタート	27	28 館内整理	29
	30					

(おススメ本)



『ロケット・ササキ ジョブズが憧れた伝説のエンジニア・佐々木正』

大西 康之 (おおにし・やすゆき) 新潮社

世界中が手本とする稀有な人材。シャープを創り 日本を支えた一人のエンジニア。日本に革命を起こした電卓戦争には鳥肌がたつ。何とすごい世界だろう!

技術者たちの「共創」の精神には胸が熱くなる。

信念を貫き通す。そこには… ビジネスマンの方にぜひ!



『僕らが毎日やっている最強の読み方 新聞・雑誌・ネット・書籍から「知識と教養を身につける70の極意」』 池上 彰 (いけがみ・あきら) 佐藤 優 (さとう・まさる) 東洋経済

あふれる情報のなかで 自分ので(流されずに)世の中を読み解く方法とは? 世の中を「知る」には新聞・世の中を「理解する」には本が基本。

おふたりの読み方の「共通点」と「違い」も面白い。

読み方には正確はない。自分にあった情報網を築くお手伝い本にどうぞ。



『呼吸入門 心身を整える日本伝統の知恵』 齋藤 孝 (さいとう・たかし) KADOKAWA

2つの呼吸法を毎日の習慣にして、軽やかにすごしませんか?

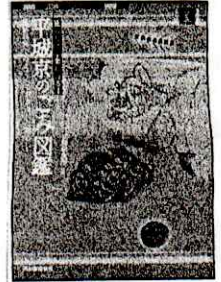
「ほぐす呼吸法」と「深める丹田呼吸法」で流れをよくしつ 中心をしっかりとむ。「三・二・十五」の齋藤式呼吸法でしっかりと呼吸を!

『平城京のごみ図鑑 最新研究でみえてくる奈良時代の暮らし』

奈良文化財研究所 河出書房新社

昔も今もリサイクル? 1300年前の暮らしが、とても身近に!

欠勤届や出勤簿の管理? 食事の管理では「おかずがまずい」の報告書なるものまで… 紙の代用品である木簡には独特の魅力があって面白い。ゴミが伝える生活事情、ぜひ、実物を拝見してみたい。



『お師匠さま、整いました!』

泉 ゆたか (いずみ・ゆたか) 講談社

桃は寺子屋の師匠。そこへ学問(算術)の学び直しをしたい大人の春が入門してきた。それが面白くない天才少女・鈴との対立が起こり—。

女子には学問(算術)は不要という環境のなかで、算術に打ち込む熱意に圧倒される。今、勉強について悩んだり考えている人に読んでほしい1冊。



— 図書館へ行こう —

図書館がもっと身近になる本を集めました。そのなかから、1冊紹介します。

『ラオス 山の村に図書館ができた』 安井 清子 (やすい・きよこ) 福音館書店



モン族の住む東南アジア・ラオスの小さな村に子どもたちのための図書館をつくらした日本女性・安井さんの奮闘記。なぜ安井さんは遠い異国の地に図書館をつくらうとしたのか—。

村の人たちと一緒に作りあげた図書館。そこで過ごす子供たちの表情が実にいい。〈子どもと本が出会う〉この原点がみえるようです。



4月30日は
図書館記念日